

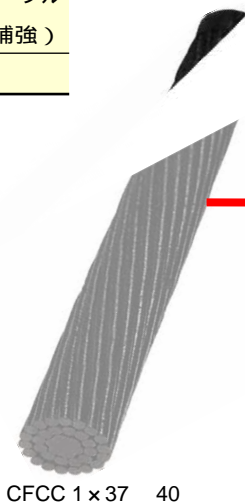
CFCCの使用実績 軽量および低線膨張係数を生かした適用

来島大橋キャットウォーク用ステイケーブル

来島第三大橋のキャットウォーク補強用ステイケーブル(工事中空中足場の揺れ防止用ブレース材)として、CFCC 1×37 40が採用されました。

CFCCが採用された理由は、従来の鋼製のケーブルと比較して、高強度で比重が1/5程度と非常に軽量であるため、取り付け後の張力が同じ場合、「たわみ」が小さくでき、ステイとしてより効果的に機能するためです。また、錆びないため、防食処理も不要です。

発注者	本州四国連絡橋公団
所在地	愛媛県
規模	橋長1,570 m(第三)、1,570 m(第二)、1,570 m(第一)
使用材料	CFCC 1×37 40.0
補強材用途	キャットウォーク補強用ステイケーブル (スパイラル筋 プレテン端部補強)
竣工	1997年4月

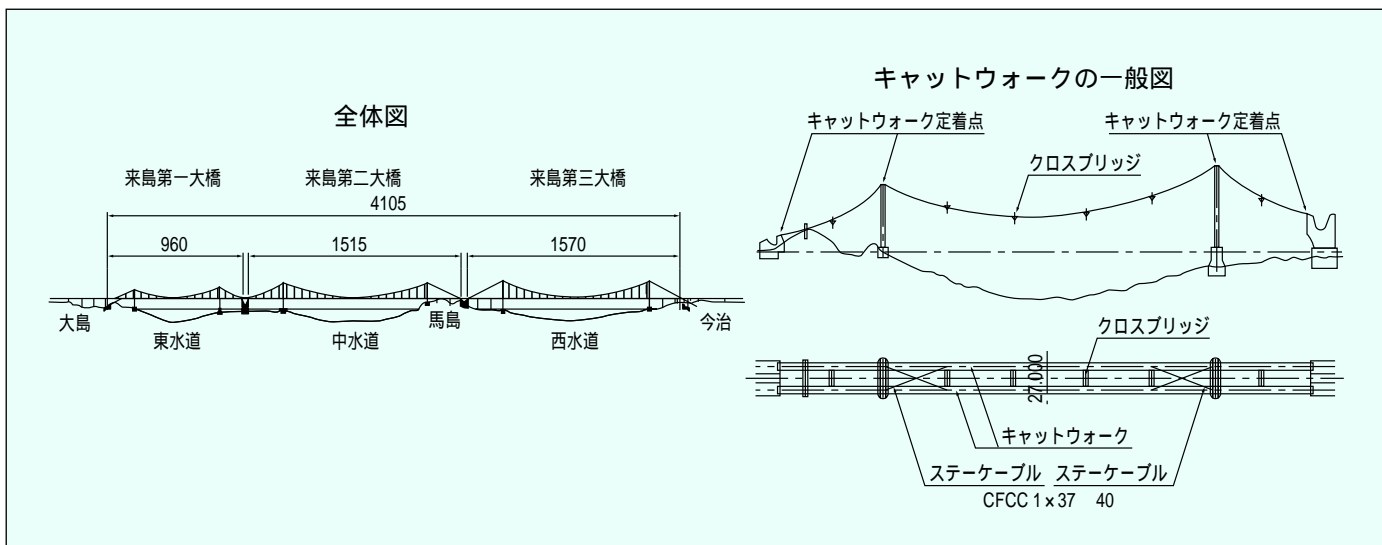


CFCC 1×37 40



本州四国連絡橋：来島大橋

構造図



< ACCカタログ及びCFCCカタログより >

